

Syllabus Id	Syl.-112011
Subject Id	Sub.-2004060
更新履歴	20110315 新規
授業科目名	総合英語A
担当教員名	勝呂讓
対象クラス	M4, S4, D4, C4
単位数	2履修単位
必修/選択	必修
開講時期	通年
授業区分	語学
授業形態	講義
実施場所	各HR

授業の概要(本教科の工学的、社会的あるいは産業的意味)

高校教育段階で教えられる英語の文法・語法を基礎から再点検し、確実に修得させる。中堅技術者に求められる英語力の重要性を喚起する。

準備学習(この授業を受講するときに前提となる知識)

英検準2級試験問題で50%の正答率を得る能力を持っていること。

	Weight	目標	説明
学習・教育目標		A	工学倫理の自覚と多面的考察力の養成
		B	社会要請に応えられる工学基礎学力の養成
		C	工学専門知識の創造的活用能力の養成
		D	国際的な受信・発信能力の養成
		E	産業現場における実務への対応能力と、自覚的に自己研鑽を継続できる能力の養成

学習・教育目標の達成度検査
 1. 学習事項についての修得度検査を定期試験および臨時試験をもって行う。
 2. 学年末における合格基準を超える評価の取得をもって学習・教育目標の達成とみなす。

授業目標

- 英検準2級に合格するレベルの能力を養う。
- 英検2級の筆記試験問題で60%の正解率を得るための文法・構文・読解能力を養う。

授業計画(プログラム授業は原則としてプログラム教員が自由に参観できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)

回	メインテーマ	サブテーマ	参観
第1回	オリエンテーション、実力測定試験	授業の目標、概要、スケジュール、評価方法、受講にあたっての諸注意等の説明および伝達。	×
第2回	Unit 1	be 動詞	
第3回	Unit 2	一般動詞(現在)	
第4回	Unit 3	一般動詞(過去)	
第5回	Unit 4	進行形	
第6回	Unit 5	未来形	

第7回	Unit 6	助動詞	
第8回	前期中間試験		×
第9回	答案返却・解説		×
第10回	Unit 7	名詞・冠詞	
第11回	Unit 8	代名詞	
第12回	Unit 9	前置詞	
第13回	Unit 10	形容詞・副詞	
第14回	unit 11	比較	
第15回	前期末試験		×
第16回	答案返却・解説		
第17回	Unit 12	命令文・感嘆文	
第18回	Unit 13	接続詞（Ⅰ）	
第19回	Unit 14	不定詞（Ⅰ）・動名詞（Ⅰ）	
第20回	Unit 15	受動態	
第21回	Unit 16	現在完了形	
第22回	Unit 17	接続詞（Ⅱ）・時制の一致	
第23回	Unit 18	5文型	
第24回	後期中間試験		×
第25回	Unit 19	各種疑問文	
第26回	Unit 20	不定詞(II)	
第27回	Unit 21	Itの特別用法	
第28回	Unit 22	分詞・動名詞(II)	
第29回	Unit 23	関係代名詞	
第30回	後期末試験		×

課題

予習を義務付ける。オフィスアワーは特に設けない。個人的な質疑応答は授業前後の休憩時間を活用する。

評価方法と基準

評価方法

試験は原則としてテキストの既習範囲から作成する新たな設問を出題する。評価は通年の試験得点と出席状況、受講態度、学習意欲、外部試験の結果等を総合的に見て判定する。

評価基準

テスト（定期試験および臨時試験）に基づく評価：60%、その他の資料・要因に基づく評価：40%。

教科書等	English Primer（大学生の英語入門） 南雲堂
先修科目	総合英語A，総合英語B，英語W，英語C
関連サイトのURL	http://www.nanun-do.co.jp
授業アンケートへの対応	真摯に受け止め、授業改善に資する。
備考	1. 試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2. 授業参観されるプログラム教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。